

# 中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム



## 第3回テーマ 防災・医療分野

### 「強靱な県土へ～中部横断自動車道の役割～」

中部横断自動車道(山梨～静岡間)の開通により、災害時の救助・支援活動の迅速化や、高規格幹線道路ネットワークの強化による広域迂回路の機能発揮など、本県の強靱化が進捗しました。また、高速道路を利用した救急医療活動が可能となり、救命率の向上にも貢献することが期待されます。

今回は、防災・医療の視点から、開通効果や課題、今後の展望について意見交換を行います。

#### 開催日時・場所

令和4年9月13日(火)

14:00～15:30

(来場者受付 13:15～)

山梨県立図書館 イベントスペース

参加  
無料

▶ 来場参加 先着:50名

▶ Web視聴 先着:300名

事前にお申込が必要です。

※詳細は裏面をご覧ください

#### プログラム

##### 情報提供

「防災・医療面における中部横断自動車道の開通効果等」  
(山梨県 県土整備部)

##### ディスカッション

###### ●パネリスト (五十音順)

田中 満 氏 (国土交通省 関東地方整備局 道路部 交通拠点調整官)

秦 康範 氏 (山梨大学地域防災・マネジメント研究センター准教授)

山下 博史 氏 (NPO法人 災害・ボランティア未来会 代表)

吉田 英明 氏 (中日本高速道路株式会社  
八王子支社 甲府保全・サービスセンター 所長)

###### ●全体コーディネーター

佐藤 文昭 氏 ～プロフィール～

山梨総合研究所 調査研究部長、山梨県立大学特任教授  
情報番組+ニュース「スゴろく」水曜コメンテーター



# ●中部横断自動車道とは

静岡県静岡市を起点に、山梨県内を南北に通過して長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。静岡・山梨間の新清水JCT～双葉JCT約74kmは、令和3年8月に全線開通しました。このうち、国交省により整備した山梨県内の富沢IC～六郷IC約28kmは無料区間となっています。

## お申込み方法・参加の流れ

参加ご希望の方は事前にお申し込みが必要です。下記URLまたは右のQRコードよりご案内ページへアクセスし、お一人様一件ずつ参加申し込みをお願いします。

▶ **ご案内ページ** <https://forms.office.com/r/6KQzdtTMAg>

※シンポジウムについての内容については山梨県高速道路推進課HPでも案内しております



### 申込み締切

来場参加（定員50名、先着順）、Web視聴（定員300名、先着順）  
ともに 9月9日(金)まで

※コロナウイルスの感染拡大状況により、来場参加については中止する場合がございます。その際は、ご登録頂きましたメール宛てに中止のご案内と合わせ、WEB視聴の配信ページURLをご案内させていただきます。

### 来場参加

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**来場参加(山梨県立図書館)**」を選択してください

ご登録いただいたメールアドレスに  
参加案内が届きます。

当日、下図の会場にお越しいただき、受付にて参加票をご提示ください。  
(受付：13時15分～)



### Web視聴

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**Web視聴**」を選択してください

お申込みいただいたメールアドレスに  
配信ページのURLおよびZoomウェビナーに関する説明資料が届きます。

※お使いの機材によっては、Zoomアプリのダウンロードが必要となる場合がございます。

9月13日(火)13時30分以降に  
配信ページURLをクリックし、  
Web視聴(Zoom)にてご参加ください。

## 中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム 開催予定

- 第1回 産業・物流分野 「つながる山梨 海と空に開かれた「開の国」へ」 2022年3月14日 開催済み
- 第2回 観光分野 「中部横断自動車道でつなぐ 地域観光の未来」 2022年6月6日 開催済み
- 第3回 防災・医療分野 「強靱な県土へ～中部横断自動車道の役割～」 **今回**
- 第4回 総括 「中部横断自動車道でつながる・ひろがる 地域の未来(仮)」

※これまでのシンポジウムの内容は、山梨県公式YouTubeチャンネルにて配信されています

第1回(産業・物流) <https://youtu.be/Dnde-8qiMEM> 第2回(観光) <https://youtu.be/xRavVIL5xec>

お問合せ先

主催 山梨県

山梨県県土整備部 高速道路推進課

電話 055-223-1690 mail [kosokudoro-sn@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:kosokudoro-sn@pref.yamanashi.lg.jp)



YAMANASHI